


三菱電機冷蔵庫冷却システム用
ファンコントローラ〔業務用〕


工事説明書（販売店・工事店様用）

UF-220S1

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「**第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）**」の資格のある者が行うこと。

一般事項

警告

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

薬品を散布する前に運転を停止し、コントローラにカバーを掛けること。

- 薬品がコントローラにかかって損傷すると、けが・感電のおそれあり。



感電注意

水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

コントローラのカバーを取り付けること。

- ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

注意

保護具を身につけて作業すること。

- 保護具を付けないとけがのおそれあり。



指示を実行

据付工事をするときに

警告

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏えいのおそれがあるところにコントローラを設置しないこと。

- 可燃性ガスがコントローラの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。



指示を実行

地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ◆不備がある場合、ユニットが落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

コントローラの質量に耐えられるところに据え付けること。

- ◆コントローラの落下によるけがのおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

コントローラは水のかかるところや高湿度で結露するところには据え付けないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

コントローラの据付けは、販売店または専門業者が据付工事説明書に従って行うこと。

- ◆感電・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠ 警告

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ◆発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ◆漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工をする前に、主電源を切ること。

- ◆けが・感電のおそれあり。



感電注意

D種接地工事（アース工事）は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある電気工事業者が行うこと。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないこと。

- ◆感電・ノイズによる誤動作・発煙・発火・火災・爆発のおそれあり。



アース接続

電気工事は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- ◆電源回路容量不足や施工不備があると、感電・ユニット故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

ケーブルの切屑などが端子台に入らないようにすること。

- ◆ショート・感電・故障のおそれあり。



感電注意

移設・修理をするときに

⚠ 警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ◆不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



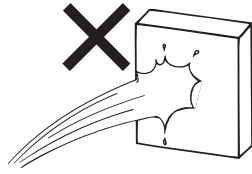
禁止

正しく安全にご使用いただくために

●安全のために

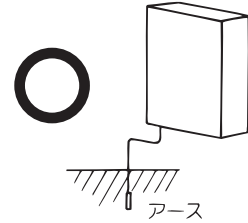
直接水をかけないでください。

故障・漏電のおそれがあります。



アース工事を行ってください。

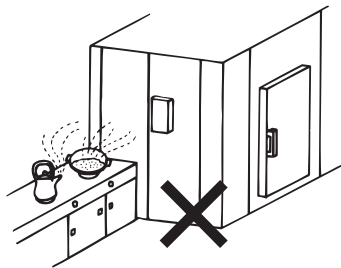
安全のため、アースネジを確実に取付けてください。



●据付場所

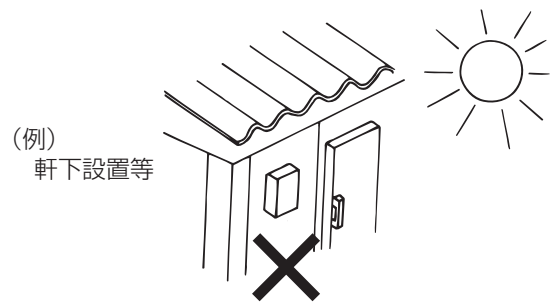
湿気やほこりの少ないところ

湿気やほこりの多いところ、調理場のそばなどの油煙や湯気があたるようなところに設置しますと、故障の原因となります。



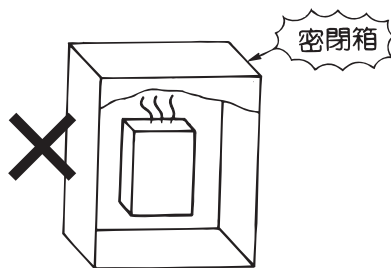
風雨・直射日光が当たらないところ

風雨や直射日光が当たるところには設置しないでください。故障や漏電のおそれがあります。



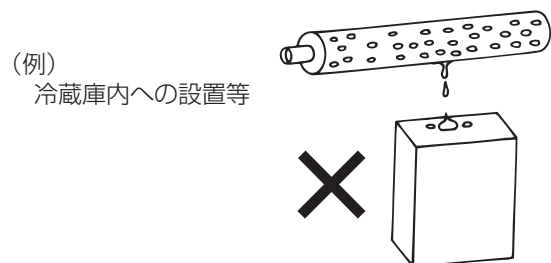
風通しのよいところ

内部の温度上昇を防ぐため、通風孔を設けていますので、風通しの悪い狭いところや、密閉された箱内へ設置しないでください。故障の原因となります。



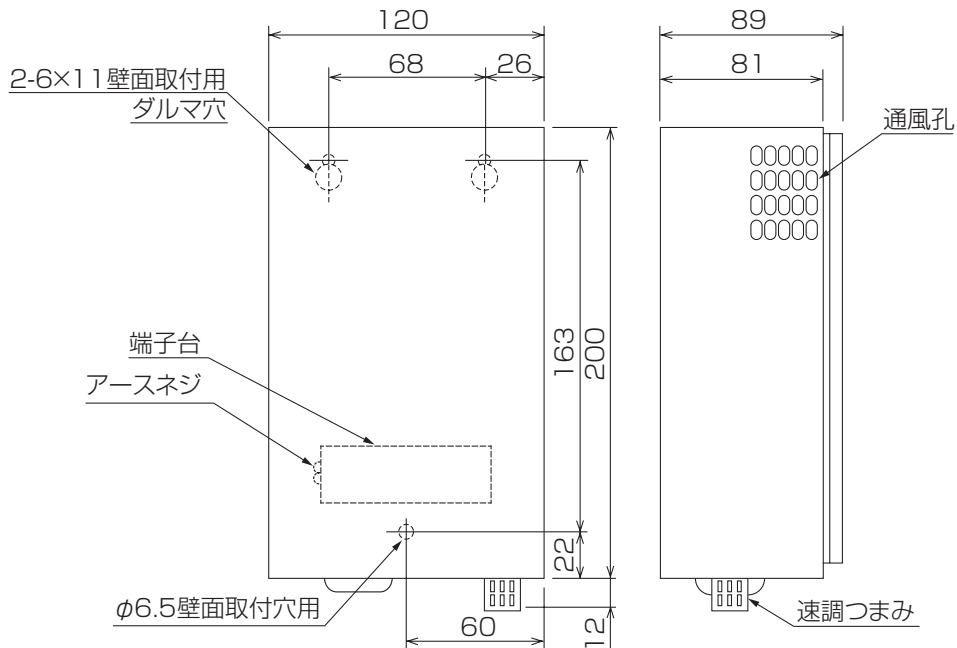
露・水滴がつかないところ

内部に露付が生じたり、外部より水滴が滴下するようなどころへは設置しないでください。故障や漏電のおそれがあります。



各部の名称・仕様・据え付け方法・配線の方法

●各部の名称・仕様



形名	UF-220S1
用途	冷蔵庫冷却システム用冷却器ユニットファンコントローラ
電源	単相 200V 50/60Hz
ファンモータ回転数範囲	30 ~ 100%可変
許容電流	20A
周囲温度	- 15 ~ + 40℃ RH85%以下 (氷結のなきこと)
適応機種	R404A 単相ファンモータ搭載ユニット R410A (※ 1)
重量	2kg

※ 1 R410A 三相モータ搭載機には使用できません。

●据え付け方法

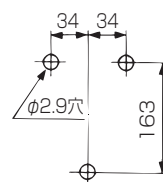
付属品の確認

製品梱包を開封後、下記部品を確認してください。

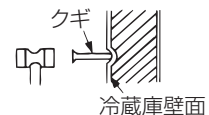
外観	名称	個数	用途
	タッピンネジ 4×12	4	壁固定用
	ホースクリップ	1	配線固定用
	工事説明書	1	

据え付け

据え付け場所（前頁を参照）へ、下図の下穴をあけ、付属のタッピンネジ（4×12）3本で固定してください。（注）



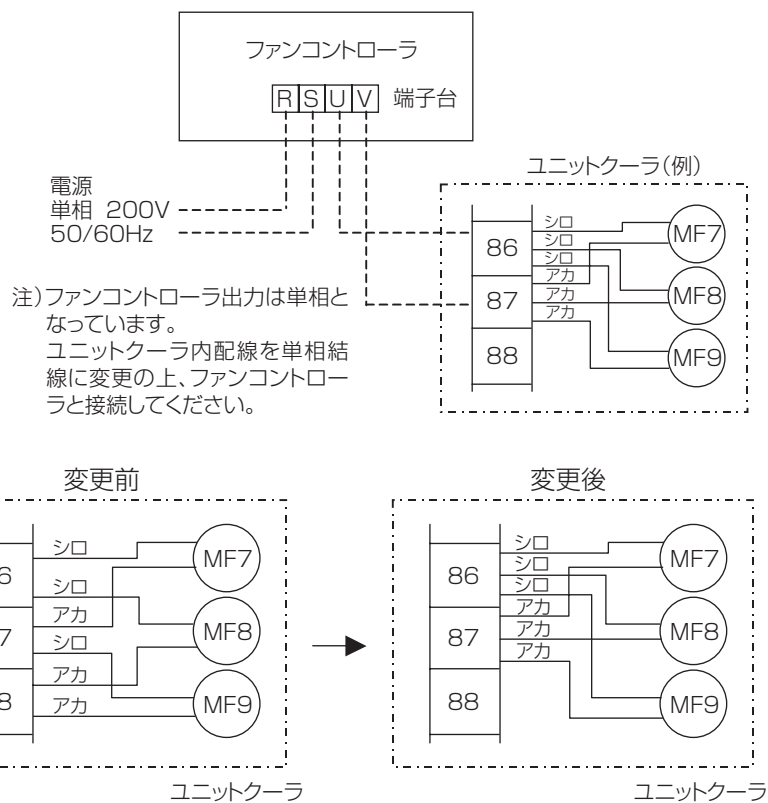
〈冷蔵庫壁面に取付時〉
クギ等で下穴をあけてください。



（注）通風孔が上となるよう垂直に据え付けてください。

●配線の方法

- 電気配線は端子台番号にあわせて、行ってください。(下図)
- ユニットクーラ内配線は端子台の接続位置を変更して、単相回路にしてください。(下図)
- 電線は600Vビニル絶縁電線2.0以上、φ1.6(単線)以上のものを使用し、確実に接続してください。また他の動力配線とは沿わさないようにしてください。(ノイズが入り停止する場合があります。)
- アースはD種(第3種)接地工事を行ってください。また接地は必ず専用接地としてください。
- ユニットクーラを2台使用される場合は、端子台□・▽へ並列に接続してください。なお最大容量は20A(定格出力1.0kW以下)ですので、ご使用される場合は、最大容量以下にしてください。
- ファンコントローラ内の青色線には、耐電圧・絶縁抵抗の試験は行わないでください。

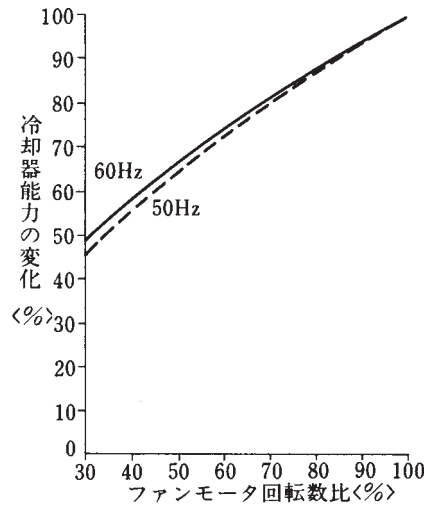
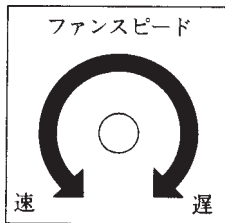


注) ユニットクーラは送風機が3個のもので記載しています。
4~5個のユニットは本図に準じて単相配線に変更してください。

ご使用方法・お手入れのしかた・ようすがおかしいとき

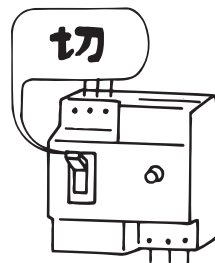
●ご使用方法

- ・ 運転開始時、速調つまみは「速」の位置で送風機を運転させてください。（「遅」側にセットされた状態で電源ONした場合、送風機が回転しない場合もあります。）
- ・ 運転後は、速調つまみを、お好みの位置にセットしてお使いください。
- ・ スピードコントロールした場合の参考能力は右の通りですが、使用条件によっては、能力低下が大きくなり、低圧カットの可能性がありますので、現地システムに適した適正な調整をお願いします。
また、ユニットによって低速回転時に異音「コン・コン・コン」の発生する場合がありますが、速調域をすこしずらすと低減（若干は発生します）できますので、再調整をお願いします。



●お手入れのしかた

安全のため、お手入れの前に必ず電源スイッチを切ってください。



- ・ 乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯か水を柔らかい布にふくませて拭き、その後ぬれた布で洗剤が残らないようによく拭きとってください。（注：水は絶対にかけないでください。）
- ・ シンナー・ベンジン・ミガキ粉・熱湯などは、製品を傷めますので、使わないでください。



●ようすがおかしいとき

使用中、万一ようすがおかしくなった場合は次のことをお調べください。

現象	調べていただきたい事項
送風機が運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 霜取中ではありませんか？ ・ 電源フューズや漏電ブレーカが「切」になっていませんか？ ・ 停電ではありませんか？ ・ ファン間欠運転中ではありませんか？（Dシステムの場合）
送風機から異常音がする	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「遅」側での音の場合ですか？（若干の「コン」「コン」音が「遅」側ではです。） ・ 冷却器の取付ボルトがゆるんでいませんか？

左記内容を調べになって、それでも正しく運転しない場合は、お買い上げの販売店へ下記の「お知らせいただきたい事項」をご連絡ください。

お知らせいただきたい事項
①故障の状況（できるだけくわしく）
②機種名（ボックスカバー左側面に明記しています。）
③据付年月日
④おなまえ、おところ、電話番号

設備工事者の名称・所在地・電話番号

--

担当サービス会社の名称・所在地・電話番号

--

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT06744X02